



新議会の顔ぶれ 群馬県知事選挙

特集1 小松原学さん
～子どもたちの笑顔のために～

特集2 SWITCH 消防団

5月4日のみどりの日、宮内地区でポピー鑑賞会が行われました。地域の人たちとの交流を深めようと、宮内みどりを守る会が企画。会場内には色鮮やかなポピーの花、そして、お年寄りや子どもたちの笑顔が咲いていました。

新議会の顔ぶれ

邑楽町議会は新たなスタートを切りました。住みよい町づくりを目指し、
町政の発展のために活動する邑楽町議会議員のみなさんをご紹介します。

4月24日に行われた町議会議員選挙の結果、次の14人の皆さんが当選。5月23日に行われた臨時会では、議長に立沢稔夫さん、副議長に岩崎律夫さんが選ばれました。「広報おうら」では、新しい議員の皆さんに、今後4年間の抱負を伺いました（敬称略・議席番号順）。

※邑楽町議会では「議席番号4」はありません。

今後の抱負

二期目のチャンスをあ
たえていただきました。
皆様の期待にこたえら
れますよう、全力で精
一杯頑張ってみます。



議席番号 9
田部井 健二 (59歳)
自営業/無所属・現



議席番号 8
大野 貞夫 (69歳)
無職/日本共産党・現

今後の抱負

「町民の命と暮らしを守
る」議員になった時に
誓った言葉です。私は
今後とも町民の目線に
立って、住んでよかつ
たといえる邑楽町発展
のために力をつくす決
意です。

今後の抱負

対話と行動を基本に
日々努力を積み重ね町
民の皆様のお役に立
てるように頑張ります。



議席番号 11
副議長
岩崎 律夫 (68歳)
農業/無所属・現



議席番号 10
小沢 泰治 (65歳)
保険代理業/無所属・現

今後の抱負

全町民の幸せのため、
町政の現実をお知らせ
し、正常な町となるよ
う、議員の責務として、
しっかり役目を果たし
たい。

今後の抱負

「住んで良かった」と、
誇れる町づくりを目指
し、すべての町民が参
加出来る町政を展開し
て行きたい。そして、
新しい発想の地域活性
化を実現したい。



議席番号 2
原 義裕 (61歳)
会社役員/無所属・新



議席番号 1
塩井 早苗 (60歳)
看護師・介護支援専門員/無所属・新

今後の抱負

子供たちから高齢者ま
ですべての住民が、安
心して生き生きと暮ら
せる町、住民の声を反
映した町づくりに全力
を注ぎます。

今後の抱負

三期目の当選をさせて
頂きました。初心に戻
り議員はどうあるべき
か考え、おもいやりの
ある町をつくります。



議席番号 13
議長
立沢 稔夫 (68歳)
会社役員/無所属・現



議席番号 12
小島 幸典 (68歳)
自営業/無所属・現

今後の抱負

政治の原点は奉仕、質
素、倹約で己に厳しく、
他人には愛想の精神を
持ち、福祉環境文化を
町民と進化させて行き
たい。

今後の抱負

新人議員として、日々
学び、自己の考えを持
って明るく元気で、心
のふれあう町づくりを
目指します。



議席番号 5
神谷 長平 (64歳)
無職/無所属・新



議席番号 3
松村 潤 (62歳)
会社役員/公明党・新

今後の抱負

私は「地域の暮らしの
安心安全の推進」人と
人とが支え合う「共助」
共に助け合うことによ
って、安心して暮ら
せる町づくりを目指し
ます。

今後の抱負

安心安全な町づくり、
福祉の充実・子育て支
援に力を入れ、初心を
忘れず町政の前進、支
えあいの地域社会づく
りに全力投球します。



議席番号 15
細谷 博之 (68歳)
農業/無所属・現



議席番号 14
本間 恵治 (58歳)
会社役員/無所属・現

今後の抱負

御声援頂いた皆様に感
謝します。皆様の付託
にこたえる為に現職と
して培って来たものを
礎とし、初心に帰り頑
張ります。

今後の抱負

たくさんの皆様にご支
援いただきありがとうございます。民間と
行政との「協働」で、
住みよい邑楽町を目指
します。



議席番号 7
坂井 孝次 (69歳)
無職/無所属・新



議席番号 6
半田 晴 (68歳)
無職/無所属・新

今後の抱負

責任を痛感しておりま
す。「安全で安心して暮
らせる町づくり」のた
めに一生懸命努力して
まいりますのでよろし
くお願いします。

投票区別対象地区

投票区	投票所名	対象地区	投票区	投票所名	対象地区
第1投票区	邑楽町公民館	天王元宿、十三坊塚、上下西宿、前瀬戸宿、千原田向地	第7投票区	高島幼稚園	藤川、秋妻、一本木
第2投票区	邑楽町立集会所	横町化染、光善寺、新中野	第8投票区	邑楽町勤労青少年ホーム(ヤングプラザ)	大根村琵琶首、洗沼、石打
第3投票区	明野公民館	前谷東原、鶴新田、明野、下中野(1~6班、12・13班)	第9投票区	邑楽町産業研修会館(長柄公民館)	坪谷、水立大黒
第4投票区	鶉区民館	鶉上、鶉下、下中野(7~11班、51班)	第10投票区	第25区ふれあいセンター	西ノ根宮内中島、馬場大林、寺中
第5投票区	邑楽町役場	前原	第11投票区	狸塚総合研修センター	十三軒、店高原、本郷江原
第6投票区	11区公民館	谷中蛭沼、住谷崎	第12投票区	赤堀転作促進集落センター	古家十軒、大谷端宿赤東、開拓

投票所一覧表

① 邑楽町公民館	② 邑楽町立集会所	③ 明野公民館	④ 鶉区民館
⑤ 邑楽町役場	⑥ 11区公民館	⑦ 高島幼稚園	⑧ 邑楽町勤労青少年ホーム
⑨ 邑楽町産業研修会館	⑩ 第25区ふれあいセンター	⑪ 狸塚総合研修センター	⑫ 赤堀転作促進集落センター



あなたの大切な一票で ぐんまの未来が決まる 群馬県知事選挙

投票日 7月3日(日)

選挙に関する問合せ先 町選挙管理委員会 (役場総務課内) ☎ 47-5002

7月3日(日)は、群馬県知事選挙が行われる予定です。選挙は、私たちの意見を政治に反映する大きな機会です。大切な一票ですので、棄権しないで、みんなそろって投票しましょう。

た人で、引き続き邑楽町の住民基本台帳に記録されている人

投票日
投票日 7月3日(日)
▼時間 午前7時~午後7時まで
※余裕をもって、各投票所にお越しください。

投票場所
投票所と投票区域は、左ページの表のとおりです。選挙権のある人には、投票日前に入場券が郵送されますので、投票の時には忘れずにお持ちください。

入場券が届かない場合や、なくしてしまったときは、町選挙管理委員会へご連絡ください。

投票できる人

① 邑楽町に転入した人で、平成23年3月15日以前に転入届がされ、引き続き邑楽町の住民基本台帳に記録されている人
② 平成3年7月4日以前に生まれ

期日前

投票日に仕事やレジャーなどで投票所で投票できない人は、前もって期日前投票をすることができます。

不在者

病院や施設での不在者投票
県選挙管理委員会の指定した病院や施設などに入院、または入所している人は、不在者投票をすることが出来ます。病院長または施設長に申し出てください。
郵便による不在者投票
身体が不自由で投票に行けない人のために、郵便で投票できる制度があります。該当する人は事前

に申請してください。

農業委員選挙立候補予定者説明会
町選挙管理委員会では、7月17日(日)に執行予定の邑楽町農業委員選挙の立候補届け出手続きなどに関する説明会を行います。立候補予定者やその関係者は必ず出席してください。
▶期日 6月10日(金)
▶時間 午前10時~
▶会場 役場3階大会議室
▶問合せ先 町選挙管理委員会(役場総務課内)

▼申請・問合せ先 町選挙管理委員会(役場総務課内)

▼対象 要介護状態区分が要介護5の人や身体障害者手帳、または戦傷病者手帳の交付を受けている重度の身体障害者
▼申請方法 所定の申請書に必要な事項を書いて、介護保険の被保険者証や身体障害者手帳、または戦傷病者手帳を添えて申請する
※申請書は、町選挙管理委員会にあります。



「サッカーを通して、子どもたちの笑顔を見たい。そして、人と人とのつながり合いの大切さを知ってほしい」

Komatsubara Manabu

小松原 学さん

【元Jリーガー】

Profile こまつばら まなぶ / 1981年生まれ / 坪谷在住 / 98年4月11日(対C大阪)にJリーグ最年少出場記録を樹立し、最年少プロ契約(当時)を結ぶ。98年・2001年ベルマーレ平塚(現・湘南ベルマーレ)、2002年・2003年ヴァンフォーレ甲府、2003年FC湘南大磯、2004年・2005年群馬FCホリコシなどでプレー経験を積む / 群馬キッズリーダー技術部、キッズキャラバン巡回指導、ザスパ草津U-15館林スクール監督などの指導歴を持つ。現在、Jeoサッカークリニック主催。JリーグOB会会員。今年、群馬県社会人一部リーグ復帰 / 柔道整備師の資格を持つ
URL <http://www.jeo-fc.jp/>



モンゴルの子どもたちにサッカー支援をするため、元Jリーガーの小松原学さんがモンゴルへと旅立ったのが、東日本大震災直後の3月31日だった。震災直後のため一度は、計画を断念しかけたが、そんな時、被災した友人の一言がモンゴルの地へと向かわせる後押しとなった。帰国後、小松原さんは被災した子どもたちをサッカーで勇気づけるため、そして支援物資を届けるために、東北の地へと向かった。



「がんばろう日本」のステッカー。少しでも被災地の人たちと同じ気持ちになれるように一

「明るい話題を俺たちにくれ」被災した仲間の一言で自分はモンゴルへと旅立てた。

「自分がモンゴルの子どもたちにサッカーを教えに行こうとしたきっかけは知人の一言。モンゴルはサッカー後進国、だから環境も道具もそろっていないというのを聞いたからです。子どもたちにサッカーを教えたい、プロとして自分が

仲間のところに飛んで行きたい気持ちでいっぱいでした」と、震災直後の心境を語る。

その後、被災地の友人と連絡のとれた小松原さん。そこで友人から、思いがけない言葉をかけられる。

「被災地がこんな状況では、学に来てもらうって何もできない。せめて明るい話題だけでも俺たちにくれ。それが励みになると思う。だから、モンゴルの子どもたちに、サッカーを教えに行つて来い。」

この一言が、再びモンゴルの地へと向かわせる原動力になった。

「本当に申し訳ない気持ちでいっぱいでしたが、逆にそれが後押しになったと思います。現地の子どもたちにサッカースクールを開いて、成功したことを帰国後、必ず伝えに行くことも約束しました。」

友人との再会を約束した後、モンゴ



モンゴルの子どもたちに不足しているサッカーボールやスパイク、ユニホームなども寄贈



モンゴルの荒野は続く

術だけでなく、体のケアや、けがの手当など、メディカル部分の知識も教えてきました。現地の人たちの信頼関係も築けたと確信しています」と現地での手応えを教えてください。



女川町の漁港も地震による津波で、壊滅的な打撃を受けた。震災のすさまじさが改めてうかがえる



被災地の子どもたちの元気な声が響きわたる(石巻市)

自分のできることは、限られている。でも、被災した子どもたちの笑顔を取り戻したい。

感謝状
モンゴルのサッカー普及に貢献したということと、地元企業から感謝状をいただくこと



モンゴル新聞
地元新聞社やテレビ局受け、サッカースクールが話題となった

ルの首都ウランバートルに降り立ったのは3月31日のことだった。「ウランバートルは、想像以上に工場も車も多く、大草原の中の都市といったイメージではなかったですね。それと貧富の差も大きく、サッカーボールなどの道具も不足していて、子どもたちが、サッカーをプレーする環境にはないと思いました。現地では、車で何時間もかけて子どもたち

原さんは宮城県の被災地、石巻市と女川町へと向かった。被災した子どもたちにサッカーを教える、そして友人との再会のために、もちろん、車には子どもたちへのサッカー支援物資を積んで。「被災地を目の当たりにして、その被害の大きさに言葉が出ませんでした。ただただ嘸然とするばかり。海岸線を車で走つてみたのですが、多くの舟が津波で陸上に打ち上げられて、民家やビルにぶつかっていたり、車が折り重なるように山積みになっていたり、がれきの山もいたるところにありました。それと、へどろなどの匂いが、ものすごかったですね。

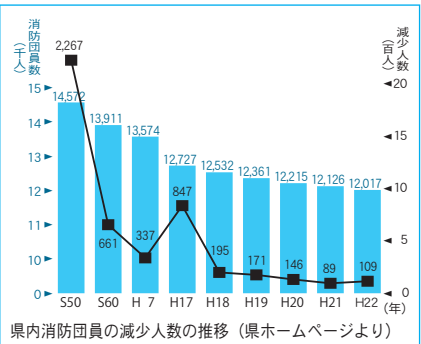
決してテレビだけでは、感じられない被害の大きさを、ここに来て強く感じることができました。」その後、地元東北社会人サッカーチーム「コバルトレ女川」の友人の協力、サッカースクールを開催することに。「被災地でサッカースクールをしてよいのか迷いもあったし、本当に集まってくれないか不安も。でも、当日は80人も子どもたちが集まってくれました。そこで、被災者のかたから来てくれて本当にありがとう、子どもたちの皆さんの笑顔を見ることができたから、ありがとうね、といった言葉をかけていただきました。本当にうれしい、温かい言葉。今、自分にできることは、子どもたちにサッカーを教えること。何より子どもたちの笑顔を取り戻したいです。」それが、笑顔で話してくれた小松原さんの出した答えだった。



若いチカラが消防団には必要です

県内消防団員の減少人数の推移

消防団と消防署は違います。常勤の地方公務員として消防署に勤務する消防職員と異なり、消防団員は、ふだん仕事をしながら火災や大規模災害発生時に、自宅や職場から災害現場などへ駆けつける非常勤特別職の地方公務員なのです。地域に密着した消防団員。全国的にも減少傾向にあります。かつては自営業者が中心となって団員が構成されていましたが、現在は会社員や公務員など「サラリーマン化」が進んでいます。しかし、現状はサラリーマンの参加なしに、消防団活動も成り立たなくなっています。県内でみても消防団員数は、年々減少傾向にあります。



地域のチカラ

邑楽消防団

地域の人たちのチカラで成り立っている消防団。団員たちは、ふだん仕事をしながら、「自分のまちは、自分たちのチカラで守りたい」という気持ちで活動している。

消防団とは、その地域に住んでいる人たちによって構成される市町村の消防機関です。それぞれの仕事を持ちながら、活動している団員たちは、その職種もさまざま。ひとたび火災や災害が発生すれば、職場や家庭などから駆けつけ、専門職の消防署員と連携し、消火活動や救助活動などを行います。地域のことをよく知っている消防団員は、自分の家の近くのどこに消火栓や防

火水槽があるかなど把握しているので、火災が発生した際には、いち早くそこに駆けつけ、消防署の車両に送水することができま。地域に密着していればこそ、できることです。しかし、現在消防団員は、全国的にも減少傾向にあると言われています。地域の若者が入団してくれないことや、ライフスタイルが昔と比べて変化していることも原因なのかもしれません。



ORAMACHI VOLUNTEER FIRE CORPS

守らなければならない大切な人たちが、このまちにはいる。だから、いざという時チカラになれる。



SWITCH

消防団

地域の人たちからなる消防団。ふだんその活動は、あまり知られていない。東日本大震災では、避難活動中に命を落とした地元消防団員もいるという。家族、そして地域の人たちを守るために。消防団の使命とはいったい何なのか。そして、ボランティアでありながら、命の危険すらある火災現場に赴く団員の思いとは。今回の特集では、邑楽消防団にスポットを当て、所属する団員のインタビューも交えながら、地域のチカラ「消防団」に迫る。



写真 邑楽消防団 第1分団第1班【平成22年入団】 増田圭介さん(横町化楽・3区)

一人の消防団員として

自分が消防団に入団したことを、分かってもらえる人には分かってもらえたらと思う。入団して初めての出勤のとき、火災現場で何をしようか分からず、ただ先輩団員の動きを見ていただけでした。あのときから今年で16年目。自分も後輩団員を指導する立場となり、「初期行動の迅速さ」が、火災のいち早い終息につながることを実感しています。ですから、地元の水利(消火栓・防火水槽)を熟知することが何より大切。消火栓図表を確認しながら消防車両を、素早く水利へ向かわせることが理想です。



邑楽消防団 第1分団第3班 【平成8年入団】

小川 隆さん(谷中蛭沼・11区) Ogawa Takashi

私にとって消防団とは、自分の生まれ育った地域に少しでも恩返しすることのできる場所だと思う。要は、自分の住んでいるところをどれだけ好きになれるかです。



消防車の操作は団員にとって必須です。火災現場で操作できなくては放水できません

INTERVIEW



消防団には平成18年4月、先輩の紹介で入団しました。初出動で消防車に乗っているときは怖くて足が震えていたのを覚えています。火災現場に到着しても、何をしようか分からず、先輩の消火活動を、ただ見ているしかありませんでした。

現在、入団して5年目。職場の人たちの理解もあり、昼間の火災にも出動できています。3月11日に起こった東日本大震災では、震災の当日、担当地区の被害状況を確認しに行きました。そこで地元の人に温かい声を掛けていただいたときは、消防団は頼られる存在なんだと実感できました。だから、自分が少しでも地域の役に立っていると思うと、今では入団してよかったと思います。消防のきびきびとした動きも仕事に生かしています。肥料を担ぐときは、消防のホースを担ぐような感じといった要領です。

自分の班は、ポンプ操法競技大会で連覇も果たしている優勝常連班。優勝して当たり前という伝統が班にはあります。プレッシャーもありますが、5月から始まった練習では、一生懸命頑張っています。大会当日は、何より地域の人たちに見ていただきたいですね。



伝統をつなぎ続けるプレッシャー

邑楽消防団
第3分団第4班
Yokoyama Masahiko
横山達仁さん (平成18年入団)
高高原・28区



災害はもとより、日ごろから地域の人に頼られる消防団であり続けたいです。

亡き父が消防団に入団して地域に貢献しろと、口癖のように言っていたのを今でも覚えています。小学生のときから団員として地域で活動する父の後姿を見ながら育った自分は、地元消防団に何の疑問もなく入団。消防団は、年齢も職種も違う人たちがいるので、そこでいろいろな話を聞くことができ、自分にとって勉強になることばかり。

何より社会人になって職場以外の仲間ができるのは、とても貴重です。地区の行事にも参加しやすくなると思うからです。それに仕事から農家の人たちと接する機会も多いので、自分の担当した農家のかたが消防団員だと、仕事しやすいですね。改めて人と人とのつながり合いの大切さを実感することができます。今考えてみると、地域の人たちとの交流を大切にしろということ、父は言いたかったのでは…。だから、自分にとって消防団は、地元愛を表現する場だと、今では考えています。

東日本大震災では、最後まで住民の人たちを逃がそうとして津波に飲み込まれ、命を落とされた地元消防団員の皆さんがいるという話を聞きます。自分も身が引き締まる思いです。



消防団員としての使命の源、それは郷土愛

邑楽消防団
第2分団第2班
Yoshida Kazumasa
吉田一成さん (一本木・18区)



亡き父が教えてくれたことが、消防団に入団して分かったような気がします。

退団者の声

大切な仲間ができた



元第1分団第2班
関谷正明さん Sekiya Masaki
(千原田向地・9区) Masaaki

平成5年に入団して以来、あっという間の18年間。今年4月に退団することになり今は感慨無量です。自分は消防団が大好きでした。自分の居場所がそこにはあったし、地域に貢献できるという誇りがあったからです。それと苦楽を共にした大切な仲間と消防団で出会えたことが、何より自分の財産になったからです。家族からは、「本当に辞めちゃうの」と聞かれましたが、引き際は肝心。後輩団員たちが、地域のために頑張ってくれることを願っています。

新入団員の声

地域でつながりができた



第2分団第3班
高野敏幸さん Koyano Toshiyuki
(秋妻・17区)

娘の小学校のPTA活動で知り合った団員に誘われたのがきっかけで、今年入団しました。地域の活動などで団員とは一緒にすることも多くなるので、入団をきっかけに知り合いが増え、新たな横のつながりが広がっていくことは今後プラスになると思います。それに秋妻地区では、団員が毎年クリスマス時期になると「消防サンタ」になり子どもたちにプレゼントをしています。先輩たちが築いてきたこうした取り組みを、自分もぜひ続けていきたいです。

会社を退職し、家業を継ぐために実家に戻って来たところを同級生に誘われて入団しました。「自分は今何ができるか」を心掛け、消防団活動を頑張っています。防災訓練や秋季点検、ポンプ操法など消防の行事があるときは、家族が見に来てくれたこともあり、何より家族の理解があるから続けられるのだと、改めて思います。消防団に入団して今年で9年目、公私共に仲間も増え、仕事上のつながりも増えました。「輪が広がる」いい関係が築けていると思います。

でも、自分は自営業なので、昼間の火災時に出動すると、その分仕事が遅れることも…。やはり昼間の火災時の人員確保が課題だと思います。各班の定員数が決まっている中で、詰め所から消防車両を出すには、最低2人の団員がいなければ出動できないことになっているからです。火災時に動ける消防団でなければ本当に意味がないので、班同士を統合して1つの班の団員数を増やしてほしいという意見もあります。消防車両の台数は減るかも知れませんが、昼間に出動できる確率は、ぐっと増えるはず。サラリーマンの団員が多くなっている中で、こうした考え方も出てきています。



災害時に動ける消防団になるために

邑楽消防団
第3分団第1班
Ogino Kazumi
岡島克実さん (西ノ根宮内中島・24区)



「自分は今何ができるか」を心掛け、火災の時に動ける消防団を目指したい。

インタビュー—私たちは、チカラになれる

消防団員の横顔

仕事をもちながら活動している消防団員 その原動力とは。そして消防団の魅力とは。



総員121人のチカラが集結するとき

邑楽消防団の構成

邑楽消防団は、館林地区消防組合に所属し、現在その構成は3分団12班、団員数121人から成り立っています。火災時はもちろんのこと、台風やゲリラ豪雨などのときなどは、水防団としても活動します。また、ポンプ操法競技大会や町総合防災訓練(2年に1度)、秋季点検や歳末警戒、出初式、予防消防活動など、その活動範囲は多岐にわたります。

◀ 邑楽消防団の構成表

分団	班	管轄している地区	団員数
第1分団	第1班	横町化染、上下西宿、光善寺、新中野、明野	11
	第2班	下中野、前谷東原、前瀬戸原、千原田向地、鶴上、鶴下、鶴新田	11
	第3班	前原、天王元宿、十三坊塚、大根村琵琶首、谷中蛭沼	12
第2分団	第1班	藤川	8
	第2班	一本木、洪沼	8
	第3班	秋妻	9
	第4班	石打、住谷崎	9
第3分団	第1班	西ノ根宮内中島、馬場大林、寺中	9
	第2班	坪谷	8
	第3班	水立大黒、十三軒、十軒	9
	第4班	店高原、本郷江原	9
	第5班	古家、大谷端宿赤東、開拓	9



男達の熱き闘いが今始まる。



邑楽の消防魂ここに見参

第38回

邑楽消防団ポンプ操法競技大会

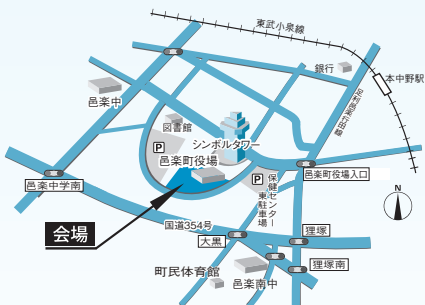
期日 7月10日① (雨天決行)

時間 午前8時30分操法開始

会場 役場庁舎南側駐車場

ポンプ操法競技大会出場順位

1	第3分団第4班	7	第3分団第5班
2	第1分団第1班	8	第1分団第3班
3	第2分団第1班	9	第3分団第2班
4	第3分団第3班	10	第3分団第1班
5	第2分団第2班	11	第2分団第4班
6	第1分団第2班	12	第2分団第3班



■主催 館林地区消防組合邑楽消防団 ■問合せ 邑楽消防署 ☎ 88-5551

特集 SWITZ 消防団

日ごろの練習の成果を披露する
ポンプ操法競技大会とは

ポンプ操法競技大会は、館林地区消防組合管内で、毎年行われている大会です。消防団員ならば、一度は選手として参加した経験もあると思います。

ポンプ操法競技大会とは、消防団員が火災現場で使用する機械器具などの基本的な取り扱いと、ポンプ車(消防車両)などの操作方法の習得を目指し、団員が火災現場で対応できる体制の確立を目的としている大会なのです。

簡単に言うと、いかに迅速、的確に火に見立てた標的(火志)を放水で倒すかということになります。出場選手は各班から5人。指揮者(全体の指揮や号令をかける)・1番員(1回目の放水を行う)・2番員(2回目の放水を行う)・3番員(放水命令などの伝令)・4番員(消防車の操作)です。大会には、邑楽消防団3分団12班が出場します。各地区の消防団員の雄姿、そして訓練の成果を、ぜひご覧になってみてはいかがでしょうか。

訓練のチカラ



TOP INTERVIEW 団長の手

邑楽消防団 団長 丸木信一さん

消防団は団長の「手」にかかっている。邑楽消防団の団長として団員を率い、121人の総指揮を執る丸木信一さんに聞く。

— 新入団員の確保が、どの班でも苦勞していると聞きますが？
丸木 原因のひとつに現役団員自体の高年齢化が進み、若い世代の人たちを地区内でも知らないといったケースがあります。ですから、区長さんにも協力していただきながら、班同士の情報交換なども広げて、団員確保につなげてほしいと考えます。

— 以前は、自営のかたが多いと言われていた消防団。現在の構成は？
丸木 現在、邑楽消防団は121人。その内、会社員は88人にもなっており、自営業者はわずか8人です。昼間の火災時は、町外で働いている団員は、現場に駆けつけられない場合もあると思います。邑楽消防団には家族従業者、団体職員や役場職員のかたがいるので、まだ助かっている部分はありますね。

消防団はいざという時チカラになれる。だから、地域に貢献しているんだという誇りを団員には持ってほしい。

— ポンプ操法競技大会は、競技性が高まりすぎて本来の技術習得につながっていないのでは？
丸木 大会は、ホースの延長から始まり消防車両の取り扱いまで、機械器具の基本的知識を身につけるきっかけになるものです。火災現場では、火を目の前にして誰も教える余裕はありません。ですから、こうした技術が学べるポンプ操法競技大会は、重要性があると考えます。大会では、日ごろの練習成果を各班が披露します。住民の皆さんに、ぜひ見てほしいですね。

— 団長の考える消防団とは？
丸木 「自分たちのまちは、自分たちで守る」それが消防団だと考えます。東日本大震災で津波から住民を逃がそうと、最後まで警鐘を鳴らし続け、津波に飲み込まれて命を落とした地元消防団員もいると聞きます。ですから、地域を災害から守っているのだという誇りや気概を持つことが、消防団のチカラの原動力にほかならないと思います。



MARUKI SHINICHI 1964年生まれ。消防団へは昭和63年に入団。分団長や副団長を歴任し、平成21年に団長に就任する。新中野在住、46歳

公共施設や皆さんの生活に直結するさまざまな制度、イベントなどを紹介するコーナーです。まだ形になっていない現在進行形の計画なども、なるべくご紹介していきます。

表彰 早川さんが県総合表彰受賞 女性の地域活動の推進に尽力

早川キヨ子さん(開拓・32区)が県総合表彰を受賞しました。今回の受賞は、平成3年に町婦人協会会長に就任して以来、邑楽婦人連絡協議会会長、県地域婦人団体連合会副会長を務めるなど、女性の地域活動のより一層の推進に尽力されていることが認められたものです。

早川さんは、「今回の受賞をとても光栄に思います。今まで情熱を持って取り組んでこられたのも、応援してくれた家族、そして、私を支えてくだ



県総合表彰を受けた 早川キヨ子さん

さった皆さんのおかげです。本当に感謝しています。これからも元気なうちは、やる気と気力で、情熱をもって取り組んでいきたいです」と話してくれました。

表彰 相場さんが県総合表彰受賞 地方自治の発展に貢献

相場一夫さん(藤川・16区)が県総合表彰を受賞しました。平成7年~平成23年の16年間、町議会議員として活躍。今回の受賞は、町議会議員や邑楽郡町村議会議長会長などを歴任し、地方自治の発展に貢献されたことが認められたものです。

相場さんは、「初当選してからの16年間、町政に携わってまいりましたが、今回このような表彰をいただき、驚きとともに、議員時代のさまざまな思い出がよみがえり、感慨深いものがあります。



県総合表彰を受けた 相場一夫さん

す。これからは、農業をしながら地域の人たちとのふれあいも大切に、一町民として、町議会や町の将来を見守ってまいります」と話してくれました。

福祉 該当する人は早めに手続きをしてください 子ども手当の手続きが必要な人

平成23年度の子どもの手当は、9月まで暫定的に継続されることになりました。支給条件、対象となる子ども、支給月額などに変更はありません。また10月からは、新たな制度となることが見込まれるため、今回6月の現況届は提出不要となります。



ただし、次に該当する人は15日以内の手続きが必要となります。
● 新たに支給資格が生じた場合
出生の場合は、出生した翌日から、転入の場合は、前住所地の転出予定日から15日以内の請求であれば、月がまたがっても出生した月や転出した月の翌月分から支給されます。申請が15日より遅れてしまうと、手当が支給されない期間が生じてしまいますので、ご注意ください。
● 受給者(保護者)が単身で転出した場合
受給者が他の市区町村へ転出した場合は、転入先の市区町村へ改めて申請する必要があります。転入先の市区町村では該当する子どもがいるかどうか分かります。申請手続きが遅れる可能性がありますので、転入先の市区町村で住所を変更した後15日以内に手続きをするようにお願いします。

里帰り出産で邑楽町以外の市区町村へ出生届を提出した場合
里帰り出産をして、出生届を邑楽町以外に提出した場合、子ども手当の申請は、住民登録のある市区町村で行いませんので、改めて邑楽町で申請をしなければなりません。子どもの出生後15日以内に申請をお願いします。
● 受給者(保護者)が公務員を辞めたとき
異動日の翌日から15日以内に邑楽町または所属庁へ申請してください。
● 申請・問合せ 役場福祉課 47-5023

福祉 特定の難病にかかっている皆さんへ 特定疾患見舞金の支給

町では、特定疾患医療の給付を受けている人を対象に見舞金を支給しています。

- ▼対象 次のいずれかに当てはまる人
 ① 特定疾患医療の給付を受けている
 ② 小児慢性疾患医療の給付を受けている
 ③ 慢性じん炎(じん機能不全)で人工透析法を受けている
 ④ 進行性筋ジストロフィーなどの難病

病患者として治療を受けている
▼支給額(月額) 3,000円
▼申請方法 所定の申請用紙に必要事項を書いて申請する
※申請用紙は役場福祉課にあります。
▼申請に必要なもの
受給者証、払込先金融機関名や口座番号が分かるもの、印鑑
▼問合せ 役場福祉課 47-5024

健康 定期的なチェックをお勧めします 歯周疾患検診のお知らせ

町では、40歳・50歳・60歳・70歳の人を対象に歯周疾患検診を実施します。歯周病は、歯を支える周りの組織に起こる病気です。その原因は、日ごろの食事や歯磨き、喫煙などが関係する生活習慣病。歯だけの病気ではなく、さまざまな全身病を引き起こす原因にもなっています。

- ▼予防には、生活習慣の改善と丁寧なブラッシング、歯科医師による検診で定期的な口くう内の状態をチェックすることが大切です。
- ▼検診期間 6月1日⑧~7月31日⑨

▼実施歯科医院 町内各歯科医院(館林邑楽歯科医師会会員)
※事前に予約をしてから検診を受けてください。
▼対象 平成23年4月1日現在の年齢が40歳・50歳・60歳・70歳の人
▼検査内容 問診・口くう診査・指導
▼検診料 5000円
※70歳の方は無料です。
▼持参するもの 歯周疾患検診お知らせ通知(対象者には個別に通知します)、検診料金、保険証
▼問合せ 保健センター 88-5533

健康 館林厚生病院の健康講座 放射線被ばくによる健康への影響

館林厚生病院では、健康講座を開催します。今回のテーマは、放射線被ばくによる健康への影響です。参加費は無料です。ぜひご参加ください。

- ▼期日 6月23日⑧
- ▼時間 午後4時~
- ▼会場 館林厚生病院

▼講師 池田一先生(館林厚生病院放射線科部長)
▼テーマ 放射線被ばくによる健康への影響
▼申込方法 直接会場に来場する
▼問合せ 館林厚生病院 72-3140

相談 一人で悩まずにお気軽に相談ください 館林保健福祉事務所の各種相談

館林保健福祉事務所では、各種相談会を開催しています。
子育ての相談
▼期日 6月15日⑧
▼時間 午前9時~正午
▼会場 館林保健福祉事務所
▼対象 子育てに不安やストレスを感じている人
※予約制です。
▼申込方法 電話で申し込む
精神保健福祉相談
▼期日 6月15日⑧、7月6日⑨
▼時間 午後3時~5時
▼会場 館林保健福祉事務所
▼対象 ここからの病気で悩んでいる人やその家族
※予約制です。

▼申込方法 電話で申し込む
ふれあい相談会(神経難病生活支援相談会)
▼期日 7月13日⑧
▼時間 午後1時15分~3時30分
▼会場 館林保健福祉事務所
▼対象 パーキンソン病関連疾患、多発性硬化症、筋萎縮性側索硬化症、脊髄小脳変性症、重症筋無力症、多系統萎縮症などの患者とその家族
▼内容 保健師や管理栄養士、歯科衛生士による相談、作業療法士によるリハビリテーション相談交流会
▼申込方法 初めて参加する人は電話で申し込む
▼申込問合せ 館林保健福祉事務所 72-32330

お知らせ

町立学校給食センターの配送業務委託
町立学校給食センターでは、新しい学校給食センター建設にともない、中学校校幼稚園などへの配送業務を民間事業者へ委託します。

88-0678 88-6936

町立学校給食センターでは、新しい学校給食センター建設にともない、中学校校幼稚園などへの配送業務を民間事業者へ委託します。安全・安心な学校給食の安定供給を確保するため、事前に業務受託希望事業者へ条件などの説明を行います。入札参加を希望する事業者のかたは、お問い合わせください。



現在、建設工事が進んでいる学校給食センターは、第2学期から配食を開始する予定です

募集

統合失調症について理解を深める教室
館林保健福祉事務所では、統合失調症の病状や福祉制度についての教室を開きます。

- ▼期日 6月22日
▼時間 午後1時30分〜4時
▼内容 統合失調症に対する福祉制度や家族の対応についての講義
▼会場 館林保健福祉事務所
▼対象 統合失調症患者の家族(先着順)
▼申込方法 電話で申し込む
▼申込締切 6月17日
▼申込・問合せ先 館林保健福祉事務所
72-13230

募集

あなたの力をまっけています
あなたの力をまっけています
あなたの力をまっけています

- 館林地区消防組合では、平成24年度採用の消防職員を募集します。
▼募集職種・人数
消防吏員、救急救命士・5人程度
▼受験資格
館林地区消防組合管内(邑楽町・館林市・板倉町・明和町・千代田町)に住んでいる人で日本国籍を持つ人
※管外に住んでいる人でも応募できますが、採用後は、管内在住を条件とします。
▼消防吏員
①大学を卒業(見込み含む)した人で、昭和60年4月2日〜平成2年4月1日生まれの人
②短大を卒業(見込み含む)した人で、昭和62年4月2日〜平成4年4月1日生まれの人
③高校を卒業(見込み含む)した人で、平成元年4月2日〜平成6年4月1日生まれの人
救急救命士資格を持つ人(救急救命士の国家試験受験資格を有する人を含む)で、昭和60年4月2日以降に生まれた人
▼提出書類
受験申込書、返信用封筒(80円切手同封)



※受験申込書は、館林地区消防組合消防本部または邑楽消防署にあります。

- ▼試験日・試験内容
第一次試験 7月下旬予定・体力試験
第二次試験 8月中旬に予定・論文試験
※第一次試験合格者が対象です。
第三次試験 未定・筆記試験、面接試験
※第二次試験合格者が対象です。
▼試験会場
館林地区消防組合消防本部など
▼受付期間 6月1日〜6月30日
(土・日曜日は除く)
▼受付時間 午前8時30分〜午後5時
▼申込・問合せ先 館林地区消防組合消防本部 72-13171

募集

町包括支援センターの介護者サロン
町包括支援センターでは、介護者サロンを開催します。

▼申込・問合せ先 町包括支援センター 80-9300

- ▼期日 6月17日
▼時間 午後1時30分〜3時
▼会場 町保健センター
▼対象 介護している人、介護経験者、介護に関心のある人
▼内容 介護者交流、学習会、情報交換など
▼定員 20人(先着順)
▼申込方法 電話で申し込む

介護は長期にわたることが多く、家族だけで頑張っても限界があります。介護者同士で悩みの相談、交流などを図り心身のストレスを緩和することも大切です



募集

働きたいと思っている人は登録を
在宅看護職員カムバック作戦

- 現在、看護師や助産師などの不足が社会問題になっています。資格(看護師、助産師、看護師、准看護師)を持っていて、今看護や助産などの仕事についていない人で、働きたいと思っている人は、ぜひナースセンターに登録してください。
保健センターが窓口となり、現場で働きたいと希望している人をナースセンターに登録します。現場に復帰して、また働きたいと考えている人は、ぜひ、お問い合わせください。
▼登録募集締切 7月29日



▼申込・問合せ先 保健センター 88-15533

募集

県営住宅入居者の定期募集
入居を希望する人はお申し込みを

- 県では、年4回(1月・4月・7月・10月)にわたり、県営住宅入居者の定期募集を行います。今回は7月の入居者募集を行います。また、一部随時募集の住宅もあります。
▼入居資格 住宅に困窮し親族と同居する人
※収入制限があり、
※単身入居(高齢者、障害者など)資格やその他は、募集案内を確認してください。
▼募集住宅 所在地や戸数、家賃、間取りなどは募集案内を参照
▼募集案内配布 県住宅供給公社、県土木事務所、役場土木課で配布
▼募集期間 7月1日〜15日
▼入居可能日 10月1日
▼申込方法 郵送で申し込む
▼問合せ先 県住宅供給公社
027-223-5811

募集

みどりの専門家が教えてくれます
緑化センターの緑化講座

- 県緑化センターでは、緑化講座を開催します。参加費は無料です。
家庭で楽しむハーブの種類と育て方
▼期日 7月10日
▼講師 根岸尚之先生(ハーブコーディネーター)
▼定員 60人(先着順)
▼申込開始 6月27日(午前8時30分)
▼申込開始 6月27日(午前8時30分)
▼期日 7月21日
▼害虫の防除
▼講師 大澤松男先生(1級造園施工管理技士)



- ▼定員 30人(先着順)
▼申込開始 7月4日(午前8時30分)
▼時間 午前10時〜正午(雨天決行)
▼会場 県緑化センター
▼申込方法 電話で申し込む
▼申込・問合せ先 県緑化センター 88-17188

本 ヤングブラザの手打ちそば講座
格的な手打ちそばづくりに悪戦苦闘

5月21日、ヤングブラザで手打ちそば講座が行われました。参加した皆さんは、そば打ちに悪戦苦闘しながらも、自分で打った、できたてのそばに舌鼓を打っていました。



親 おうら創造の森「みどりの日の集い」
親子連れなど、たくさんの人でにぎわいました

5月4日、みどりの日の集いが行われ、おうら創造の森には、親子連れなどたくさんの人たちが訪れました。苗木配布会や寄せ植え教室などイベントが盛りだくさんでした。



お 高島小学校の中野浄水場見学
おいしい水ができるまでを見学してきました

5月17日、高島小学校の4年生54人が中野浄水場を見学しました。生徒たちは、水道水ができるまでの行程を興味深く学び、見学の最後には、できたての水も飲みました。



信号の色が青になったら

5月10日、中野東小学校で3年生自転車教室が行われ、交通ルールを守った正しい自転車の乗り方などを学びました。亀田さん(前谷東原・2区)は、「自転車で乗るときの交通ルールが学べたので、勉強になりました。交通事故に気をつけて乗りたいと思います」と話してくれました。

みんなに囲まれ100歳に



5月8日、石井みさをさん(西ノ根宮内中島・24区)が100歳を迎えました。長生きのひけつは食事の好き嫌いをせず何でもよく食べ、よく体を動かすこと。うれしくなると、生まれ故郷岐阜の民謡を元気に歌ってくれることも。元気なときは、山菜採りに行くこともあったそうです。



みどりの息吹を感じながら

5月1日、第32回おはようウォークが行われ、子どもから大人まで約230人が参加しました。役場庁舎前から多々良沼公園を往復するコースは自然を満喫できるので、ウォーキングには最適。参加した皆さんは約6kmのコースを、みどりの息吹を感じながら、気持ちよく歩きました。

5月7日、長柄公民館で母の日子どもフラワーアレンジメント教室が行われました。参加した子どもたちは、日ごろお世話になっているお母さんに感謝の気持ちをお花で伝えるために、カーネーションやガーベラなどのお花でフラワーアレンジメントをつくりました。また、メッセージカードも添えてお母さんにプレゼントするために、「ありがとう」の気持ちを込めて、カードに書いていました。

わたくしのつくったフラワーアレンジメント
おかあさん、喜んでくれるかな





マイル! みつけた!

取材先で見つけた笑顔を掲載してみました。

みんなの♡広場

PATIOとは「中庭」という意味。
町民の皆さんが集い、自由に意見を語り合う広場です。



♡ 見慣れた景色でも靴が違えば新鮮に

PNマルチタ

フランスシューズを試したくておはようウォークに参加しました。靴が新しいと、いつも歩いている道でも新鮮で気持ちいいものです。お花ももらって大満足でした。



PN.ブータマ

(?~?) 節電対策をみんな考えてみてはいかが?

PN.ブネコ

現在は計画停電が行われていませんが、夏は15%程度の節電が必要になるようです。広報おうちでも節電対策を掲載してもらえれば参考になると思います。ちなみに冷蔵庫の場合、冷蔵庫度を「強」から「中」にすることで、平均で11%の節電になるそうです。みなさんで一緒に節電対策を考えてみませんか。

♡ 朝ははしゃぐの暇も帰りは笑顔いっぱい

PN.あやちゃん

この春から娘が幼稚園へ通い始めました。朝は「ママと離れたくない」と、半そでぐずぐずしている娘も、帰りは笑顔いっぱい帰ってきます。お友達もたくさんでき、毎日が楽しそうです。

この前、幼稚園で先生に「チューリップのお歌を教えてくださいました。これからもたくさん遊んでたくさん学んで、大きく成長してほしいです。



PN.Japan

♡ 早起きして出勤前に畑仕事はじめました

PN.赤いさくらんぼ

春になり日の出が早くなってきたので、早起きして出勤前に畑仕事をしています。最近、「よじらー(4時ラー)」「じらー(5時ラー)」なんて言葉が一部ではやっていますね。



PN.嵐大スキちゃん

♡ そば打ちを趣味にして書い日記の感謝を!

佐藤明寛さん(新中野)

会社を引退して、何か趣味を持つとうと思いい、ヤングプラザの手打ちそば講座に参加しました。実際にやってみると、なかなか難しいものですね。だから、できあがったそばの味は格別。長年生きてきて、これほどそばを味わって食べたことはないですね。これからお店でも作り手の視点で楽しむことができそうです。そのうち家でも打てるようになって、日ごろの感謝の気持ちを込めて妻に食べさせてやりたいです。

広報クイズ

問題の答えをはがきに書いて送ってください。全問正解者の中から、抽選で10人のかたに500円の図書カードをプレゼントします。

【今月の問題】

第1問 今年のポンプ操法競技大会の開催日は?
A. 7月9日 B. 7月10日
C. 8月10日 (ヒント13ページ)

第2問 ヤングプラザで行われた講座は?
A. 手打ちそば講座 B. 手打ちバスタ講座
C. あなたのそばへ (ヒント19ページ)

応募方法 はがきに、答え(例:第1問-A)・住所・行政区・名前・年齢を書いて送ってください。

あて先 〒370-0692 邑楽町役場企画課「広報クイズ」係
締切 6月16日(当日の消印有効)

※当選者は広報おうち7月号で発表します。

【5月号の当選者】(応募数36通、全問正解36通)

金子結愛 (6区)	小島理恵 (9区)
川島 愛 (11区)	森戸逸雄 (12区)
塚原奈津子 (15区)	広瀬志穂 (17区)
高尾敬介 (22区)	岩佐美紅 (33区)
高橋榛子 (34区)	中村安子 (34区)

町への意見を掲載しました

Q&A

Q 以前にも同様な質問が寄せられていましたが、近所でゴミを燃やしたり、野焼きしたりして、洗濯物や布団が外に干せません。窓も開けられません。何とかしてください。

A 貴重なご意見ありがとうございます。屋外での燃焼行為は、廃棄物処理法や県条例により原則禁止です。ただし、下記①から⑤のように例外的に認められる場合があります。しかし、例外的に認められる場合であっても、周辺の迷惑にならないよう最大限配慮する必要があります。また、焼却によって有害物質が発生するプラスチックやビニールなどは、量の多少にかかわらず焼却禁止物です。

- ①たき火、その他日常生活を営む上での小規模な燃焼行為
- ②風俗習慣上や宗教上の行事を行うための燃焼行為
- ③学校の教育活動に伴う行事などの燃焼行為
- ④病害虫の防除などが目的で、焼却する以外方法がない場合の麦・稲わらなどの小規模燃焼行為
- ⑤災害の予防、応急対策など

また、上記の①から⑤の例外にあてはまる場合でも、周辺の生活環境に支障が生じる場合は担当課で現地を確認し、中止などの指導を行っていきたいと思います。皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

表・稲わらの燃焼行為▶問合先 役場産業振興課☎47-5025
その他の燃焼行為▶問合先 役場生活環境課☎47-5018

投稿大募集

「PATIO」では皆さんの投稿を大募集中です。

- ①イラスト・絵手紙 ②4コマ漫画
 - ③詩・ポエム ④短歌・俳句
 - ⑤告知コーナー
(イベントの案内やサークル結成の呼びかけなど)
 - ⑥「讀ってください・譲ります」
もちろん、町に対するご質問やご意見も大歓迎です。ご質問・ご意見は、はがき・電話・FAX・Eメールなど、どんな方法でも結構です。掲載させていただいた人には、粗品を進呈します。
- ※誌上匿名でもOKですが、記念品の郵送や内容の確認などのため必要ですので、必ず実際の氏名・住所・電話番号・年齢をお書き添えください。
- あて先
〒370-0692 (住所は不要) 邑楽町役場企画課広報広聴係
☎47-5007 ㊟89-0136
E-mail koh@town.oraganma.jp

第5回健康ウォークラリー

ポイスカウトと絆会は、今年も健康ウォークラリーを開催します。

▼期日 6月26日(雨天中止)

▼出発時間 午前9時

▼集合場所 高島小学校

▼対象 小学生以上の人

※小学1・2年生は保護者の同伴が必要です。

▼内容 高島地区周辺の神社などを巡るウォークラリー

※終了後参加者全員に参加賞の配布があります。

▼距離 約4km

▼参加費 無料

▼持ち物 飲料、雨具など

▼申込方法 当日申し込みを受け付ける

▼問合先 飯塚☎14940



すてきなハーモニーが会場内に響きわたる

まちかど情報板

イベント

第13回館林第九合唱団
シャトルコンサート
今年も館林第九合唱団がシャトルコンサートを開催します。皆さん奮ってご来場ください。

▼期日 6月19日(土)

▼時間 午後2時～午後5時30分(開場)

▼会場 館林市三の丸芸術ホール(館林市城町)

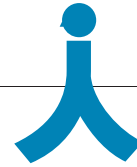
▼曲目 「グリーン・スーパース」
「めでたし、女王様」
「リ・カンパネット」
「愛の夢第3番」など

▼出演 指揮多田羅達夫、合唱館林第九合唱団、独奏と二重唱小林昭裕、高瀬桐、布施泰緒子、新見雅平、ピアノ木村美紀、飯野野子

▼入場料 1,500円(全席自由)

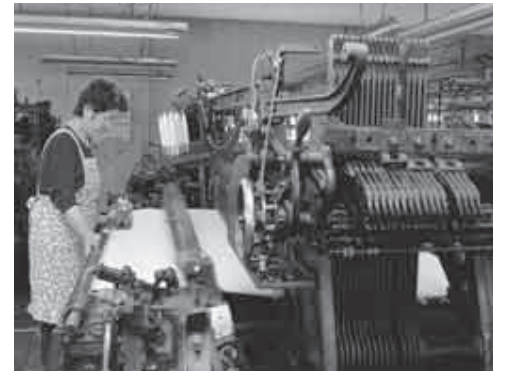
▼問合先 館林第九合唱団(根岸)☎027617410650

HUMAN NOW



がんばってます

No.256



藤四郎さんが糸入れをし、妻のミツ子さんが紡織機で織り上げる生地

これから先も夫婦二人三脚で
真心を込めた仕事を続けたい



北隅藤四郎さん
(鶴上・13区)

きたずみとうしろう●1932年生まれ。昭和32年に単身、毛織物業界に飛び込む。機械のひとつひとつに糸入れをして、妻のミツ子さんが低速紡織機で生地を織り、仕事を完成へと導く。53年間、夫婦二人三脚で織りなす生地は、東京の有名ブランドでも好評を得ている。趣味は、将棋、マージャンなど。

戦前生まれの私は、戦中、学徒として中島飛行場に動員されました。当時の日本は、衣類をつくる「糸」も「生地」も足りなくて、すべてのものが不足していました。桑の枝の皮を削って、学校の級友みんなで糸をつくっていたくらいです。戦後、そんなものを体験したことがきっかけで、選んだ職業が毛織物業。起業したのは昭和32年のことでした。よそ見もせず、毛織物業一筋、必死に仕事に打ち込むなか、妻のミツ子と結婚した

のは昭和33年のこと。それから夫婦二人三脚で53年間、この業界で頑張ってきました。もちろん、やめようと思ったことは、一度もありません。私の工場で生産する生地は、低速紡織機（通称「シヨヘル」）と言われる機械で織っています。一日に生産できる生地は、35メートル程度にしかありません。根気のいる仕事です。複雑な柄の生地を織るときは、多いときで4千本以上の糸を使うことも。仕事の仕上がりには納得が

何より真心を込めて一枚の生地を完成させる喜びは、何物にも代えられません。そこにこの仕事の楽しさと、醍醐味があると思っています。今こそ、仕事の量は減りましたが、家族の勧めもあり毛織物業は続けています。何より商売を通じて出会った人たちとのつながりを大切にしたいのです。取引先の社長とは、45年来的付き合いになるんです。これからの元気なうちは、夫婦二人三脚で、真心こめた仕事をしていきたいです。

おうらの仲間たち No.274

●文化財探訪サークル●

文化財探訪サークルは、長柄公民館で行われた我が町おうら文化財探訪ツアーに参加したメンバーを中心に、平成23年1月に結成しました。メンバーは60歳代の男女18人。毎月第1金曜日の午前10時～正午まで長柄公民館で活動中です。講師には邑楽町文化財保護調査委員の大塚孝士さんを選び、現地での見学を含め町の文化財と自然について学んでいます。サークルでは、あせらず、ゆっくりと町の歴史や自然を深く掘り下げて学べるので、自分のペースに合った新しい発見や驚きがあります。ふだん知っているようで、知らない地元の歴史や自然について学んでみたい人は、ぜひ見学に来てみてください。お問い合わせは、長柄公民館 ☎89-0123へ。



WELCOME



恩田真希さん・悠生ちゃん
(上下西宿・7区)

悠生は、わんぱくで、いたずら好きな元気な子です。テレビのリモコンが大好きで、いつもスイッチを入れたり、切ったり。最近は、ひいおばあちゃんと音楽に合わせて楽しく遊ぶのがマイブーム。食べ物にはイチゴがお気に入りですが、牛乳はちよっぴり苦手…。大きくなるために、もうちょっと飲んでほしいです。とにかく、健康で明るく、思いやりのある子に育ってほしいと願っています。

DREAM 夢
若者紹介



橋本健太さん 25歳
(前原・4区)

■現在何をしていますか？
現在、千代田町にあるホームセンターで働いています。仕事が忙しいときもありますが、合間をぬって、邑楽町レクリエーションリーダーズクラブ(通称ORLC)で活動することが、ライフスタイルの一環です。高校一年生の時に参加したORLCでのボランティア活動も今年で11年目。何より多くの人たちとの出会いが、今の自分にとって、大切になっています。

■将来の夢は何ですか？
ORLCは、地域でクリスマス会をしたり、夏にはキャンプ、秋には子どもまつりなどを企画したりしています。自分が生まれ育った邑楽町が大好きなので、地域に貢献できるこうした活動はとても貴重です。何より人の輪が広がります。今後もORLCの活動は続けていきたいと思っています。そして、多くのことに興味を持ち、人との出会いやつながりを大切にしていきたいです。

俳句
文芸

初雲雀種のものより苗とせり
多忙の日送る幸せ春惜しむ
桃の花門の中より高笑い
リズム持つ農夫の背中揚ひばり
大津波に消えし故郷みぞれ雪
靴の音軽き地下道春の風
屋根覆うブルーのシート春の寒
ひとひらの花ひざに舞う野点かな
節電もエールも支接さくら咲く
春ごとつつく居ねむり時まくら
火渡りの足裏さか春を踏む
原登の避難次々春愁い
陽炎やヘリコプターのよくとぶ日

根本 康男
今井 里智
小林トヨ子
石橋弥代江
金子 典子
中繁晋美子
宮尾 静子
中谷 和子
船生三江子
小嶋フジ子
斉藤真紀子
大塚 初代
大塚 久子

陽炎や笑がおで集う登枝子
春登の春平破る地震の揺れ
接骨に通う道々かげろいぬ
陽炎やはるか離陸の国際線
春愁や大震災のニュース聞く
春寒し地震の大きき語り合う
川向う陽炎の中スカイタワー
余震七日続いてをりシクロッカス
陽炎やリフォーム夢のエコ生る
陽炎や川辺行き交う約師たち

村上 文子
早川 亨
新井 政子
岡田 尚美
松崎ナミ子
金子 瞳子
安富 耕二
青山 房江
富田なみ江
築比地秀男

短歌

給油所に長蛇の車戦時下の父母の世にタイムスリップ
被災地へ向かうとう息子のメール受け月に祈りし停電の夜
停電の無音の町は皓々の月に照らされ闇夜に浮かぶ
めまいかと思わず知にうづくまる三月十一日二時四十六分
一瞬で家も命も奪い去る恵みの海も時には無情
給油待つ長い車列を横に見つエコドライブには気が配り走る
大地震家族とゆきしみちのく路松島おもい芭蕉悲しも
恐ろしき津波に吞まれし人と家色よき毛布選びて贈る
被災地の事を思いいつ停電に湯たんば抱いてロウソク灯す

曽我 公子
菅谷千枝子
坂橋 浩子
横山 輝子
福田 芳宏
宮崎トヨ子
茂木いく子
横山ヒサ江
山崎 静子

町立図書館
LIBRARY INFORMATION
情報板

7月 JULY

7月のはくちょう号

◆期日 7月14日(休)、28日(休)
◆時間・コース 下のとおり

時間	場所
10:30 ~10:50	特別養護老人ホーム やまつじ
11:05 ~11:30	ラポール・レイゾン (寺内医院)
11:40 ~12:00	グループホーム ヴィラ
13:40 ~14:10	町福祉センター
14:20 ~14:50	グループホーム つむぎの里
15:00 ~15:30	長柄公民館

7月の休館日

4日(休)、11日(休)、18日(休)、25日(休)、
29日(休)
※29日(休)は月末整理日

キッズクラブ「読み聞かせ」

▼期日 7月23日(土)
▼時間 午後2時~

オリーブ「読み聞かせ」

▼期日 7月7日(休)、14日(休)、
21日(休)
▼時間 午前11時~

図書予約件数ランキング

- ①麒麟の翼 東野圭吾 / 著
②謎解きはディナーのあとで 東川篤哉 / 著
③くじけなない 柴田トヨ / 著
※平成23年4月現在

人権は人びとが生きていく権利のことです。その生きる権利を傷つけてしまうもの、それがいじめや差別だと思えます。いじめや差別は人をとても苦しめるものです。いじめる人は面白がってやっていると、いじめられる人は、いじめられる人たちが、とても苦しい思いをします。なぜいじめられる人は、いじめられていない人の気持ちを考えないのか。

●人権作文優秀作品●
いじめや差別をなくすには

中野小学校6年 磯 美貴菜



でしようか。私は以前、仲間外れにされたことがあります。「一緒に帰ろう」と言っても、「一緒に帰ってくれませんでした。悲しかったけれど毎日声をかけ続けたら、そうしたらいつの間にか、元通り、一緒に帰るようになりました。なぜ人は、自分が気に入らないことや、嫌なことをされると、いじめや差別で人を苦しめたり、傷つけるのでしょ

うか。自分が嫌なことをされたり、「やめてよ」とか、友達に嫌なことをされていたら、「自分がされて嫌なことはやめなよ」と言いたいです。でも、それを実行するには、とても勇気がいります。いじめられている人は苦しい思いをしているといことが、一人ひとりに分かれれば、全ての人びとがそう言えるようになると思います。私は、いじめの人がいじめられている人の気持ちを考えれば、いじめや差別はなくなると思えます。相手の気持ちを考え、自分がされて嫌なことはしない、みんなで助け合って生きていけば、いじめや差別はなくなり、明るい世の中になっと思っています。

SCHOOL LIFE 長柄小学校

1年生を迎える会
~新入生が仲間入り~

長柄小学校には、1年生を迎える会があります。1年生を迎える会は、新入生が早く学校に慣れて、学校が楽しくなるように、児童会本部が中心となって行われる行事です。1年生を迎える会では、各学年と児童会本部からのプレゼントがあります。2年生はアサガオの種、3年生はお祝いの言葉、4年生は歌、5年生は紙鉄砲、6年生はポンポンゴマ、児童会本部はお遊び券をプレゼントしました。お遊び券というのは、1年生がその券を6年生に渡すと、休み時間に6年生と一緒に遊んでくれるというものです。今後も、他学年同士で遊んだり、話したりできるきっかけをもっと作っていききたいと思います。(児童会本部 市村奈那)



上級生から1年生へプレゼントを贈ります



あなたの心と体をリフレッシュ 生涯学習のページ

邑楽町教育委員会

学校教育課 ☎47-5040 (直通)
school-ed@swantown.orc.guruma.jp
生涯学習課 ☎47-5043 (直通)
further-ed@swantown.orc.guruma.jp
邑楽町公民館 ☎88-1290
長柄公民館 ☎89-0123
町民体育館 ☎88-5355
町立図書館 ☎88-5900
ヤングプラザ ☎89-1501

MONTHLY SPOT

みんなでさわやかな汗を流そう
夏休みスポーツ教室を開催します

ジュニア武道教室

▼期日 6月25日(土)、7月2日(土)、16日(土)、23日(土)、30日(土)、8月6日(土)(全6回)
▼時間 午前10時~11時30分
▼会場 邑楽町武道館
▼内容 柔道、剣道、空手道の基礎を学ぶ
▼対象 町内の小学3~6年生
▼定員 20人(先着順)
▼参加費 500円(保険代)
▼申込開始 6月14日(土)午前10時



オリンピック選手にも負けません(昨年のジュニア卓球から)

ジュニアバドミントン教室

▼期日 会場 町民体育館 7月23日(土)、28日(土)、30日(土)、8月4日(土)、6日(土)、11日(土)(全6回)
中野小体育館 7月26日(土)、29日(土)、8月2日(土)、5日(土)、9日(土)、12日(土)(全6回)
▼時間 午前9時~11時
▼内容 バドミントンの基礎を学ぶ
▼対象 町内の小学4~6年生
▼定員 各会場20人(先着順)
▼参加費 500円(保険代)
▼申込開始 6月25日(土)午前10時

ジュニア卓球教室

▼期日 7月26日(土)、27日(土)、28日(土)、29日(土)(全4回)
▼時間 午前8時~9時
▼会場 邑楽町武道館
▼内容 卓球の基礎を学ぶ
▼対象 町内の小学生
▼定員 20人(先着順)
▼参加費 300円(保険代)
▼申込開始 6月25日(土)午前9時30分

文化財 No.14

邑楽町に最初に現れた人びと

邑楽町文化財保護調査委員 川島 正一

邑楽町で最も古い遺跡は鞍掛遺跡です。約2万年前、石器作りの名人が石器を携えて鞍掛にやって来ました。どんな石を、どんな物でどのようにたたくかは、どのような石の破片が得られるのか、よく知っている人たちでした。割れた石をさらに加工して石の道具を作りました。一つの原石から同じような鋭い刃を持った石刃と呼ばれるものを次々に割り取る石刃技法という石割り技術を完成させました。切り出しナイフのような形のナイフ形石器(写真下段右より



鞍掛の旧石器

3、4番目)や、槍の先に使う尖頭器(写真上段右端)などが作られていました。長野県などで産出する火山ガラスの黒曜石から作られている石器(写真下段右2つ)もあります。この2つの石器には当時の人の手の動きを示す傷跡がついており、1つは物を切るため、もう1つは物を削るために使われていたことが分かります。

このころには、日本にも象が息絶していました。鞍掛遺跡は狩人のキャンプ地だったに違いありません。

ロビーコンサート

「魂 (Soul) の歌ーゴスペル」

- ▶ 期日 6月24日(金)
- ▶ 時間 午後7時～8時
- ▶ 会場 邑楽町公民館
- ▶ 内容 ゴスペル音楽
- ▶ 出演 Soul Joyの皆さん
- ▶ 対象 どなたでも
- ▶ 参加費 無料
- ▶ 申込開始 6月14日(火)午後7時から整理券を配布
- ▶ 問合せ先 邑楽町公民館

かごバッグ作り教室

- ▶ 期日 6月28日(火)、7月5日(火) (全2回)
- ▶ 時間 午後1時30分～3時30分
- ▶ 会場 邑楽町公民館
- ▶ 内容 クラフトテープを使ってかごバッグを作る
- ▶ 対象 18歳以上の人
- ▶ 定員 15人 (先着順)
- ▶ 参加費 1,500円 (材料代)
- ▶ 申込開始 6月14日(火)午後1時30分
- ▶ 申込・問合せ先 邑楽町公民館

親子クッキング教室

- ▶ 期日 7月9日(木)
- ▶ 時間 午前9時30分～午後1時
- ▶ 会場 邑楽町公民館

- ▶ 内容 冷汁とうどんの作り方を学ぶ
- ▶ 対象 小学生とその保護者
- ▶ 定員 10組20人 (先着順)
- ▶ 参加費 500円 (材料代)
- ▶ 申込開始 6月25日(水)午前9時30分
- ▶ 申込・問合せ先 邑楽町公民館

IT講習会①

- ▶ 期日 7月12日(火)、13日(水)、14日(木) (全3回)
- ▶ 時間 午前9時～正午
- ▶ 会場 町共同福祉施設2階パソコンルーム
- ▶ 内容 パソコンの使い方を学ぶ
※パソコン初心者のための講座です。
- ▶ 対象 18歳以上の人
- ▶ 定員 20人 (先着順)
- ▶ 参加費 1,000円 (教材費)
- ▶ 申込開始 6月28日(火)午前9時
- ▶ 申込・問合せ先 邑楽町公民館

IT講習会②

- ▶ 期日 7月26日(火)、27日(水)、28日(木) (全3回)
- ▶ 時間 午前9時～正午
- ▶ 会場 町共同福祉施設2階パソコンルーム
- ▶ 内容 ワードの基本について学ぶ
- ▶ 対象 18歳以上の人
- ▶ 定員 20人 (先着順)
- ▶ 参加費 1,000円 (教材費)

- ▶ 申込開始 7月12日(火)午前9時
- ▶ 申込・問合せ先 邑楽町公民館

アルファベクス体験講座

- ▶ 期日 7月7日(水)、14日(火) (全2回)
- ▶ 時間 午後1時30分～3時30分
- ▶ 会場 長柄公民館
- ▶ 内容 腹式呼吸をしながらリラックスして行うゴムバンド体操
- ▶ 対象 18歳以上の人
- ▶ 定員 15人 (先着順)
- ▶ 参加費 無料
- ▶ 申込開始 6月16日(水)午前9時
- ▶ 申込・問合せ先 長柄公民館

子ども茶道体験教室

- ▶ 期日 7月16日(水)、30日(木) (全2回)
- ▶ 時間 午前9時30分～11時30分
- ▶ 会場 長柄公民館
- ▶ 内容 茶道の基本的なお点前を体験する
- ▶ 対象 小学生
- ▶ 定員 15人 (先着順)
- ▶ 参加費 500円 (材料代)
- ▶ 申込開始 6月18日(金)午前9時
- ▶ 申込・問合せ先 長柄公民館

トレッキング入門講座

- ▶ 期日 ①7月27日(火)②8月24日(火)③10月12日(火) (全3回)
- ▶ 時間 ①②午前10時～午後3時30分③午前8時～午後5時30分

- ▶ 会場 ①大小山(足利市)②両崖山(足利市)③中禅寺湖周辺(日光市)④②は現地集合・解散③はバス利用
- ▶ 内容 野山で山歩きの基本を学ぶ
- ▶ 対象 18歳以上の人
- ▶ 定員 20人 (先着順)
- ▶ 参加費 1,500円 (保険代、資料代、交通費)
- ※トレッキング入門講座初めての人優先。
- ▶ 申込開始 6月22日(火)午前9時
- ▶ 申込・問合せ先 長柄公民館

子ども粘土工芸教室

- ▶ 期日 7月28日(水)、8月4日(水) (全2回)
- ▶ 時間 午前9時30分～11時30分
- ▶ 会場 長柄公民館
- ▶ 内容 粘土でかわいい猫の置物を作る
- ▶ 対象 小学生
- ▶ 定員 15人 (先着順)
- ▶ 参加費 500円 (材料代)
- ▶ 申込開始 6月25日(水)午前9時
- ▶ 申込・問合せ先 長柄公民館

自然観察教室パート2

- ▶ 期日 ①8月3日(火)②9月30日(火) (全2回)
- ▶ 時間 ①午前7時30分～午後5時30分②午前9時～午後2時
- ▶ 会場 ①霧ヶ峰高原(長野県)②北

- 金井・菅塩(太田市)①はバス利用②は現地集合・解散
- ▶ 内容 高原植物の観察や里山散策
- ▶ 対象 18歳以上の人
- ▶ 定員 20人 (先着順)
- ▶ 参加費 2,000円 (保険代、資料代、交通費)
- ▶ 申込開始 7月6日(火)午前9時
- ▶ 申込・問合せ先 長柄公民館

子ども陶芸講座

- ▶ 期日 ①7月22日(金)②8月20日(木)③8月26日(金) (全3回)
- ▶ 時間 ①午前9時～正午②午前9時～10時③午前10時～11時
- ▶ 会場 町共同福祉施設2階パソコンルーム
- ▶ 内容 インターネットについて
- ▶ 対象 どなたでも
- ▶ 参加費 無料
- ▶ 問合せ先 生涯学習課

各コース共通事項

- ▶ 会場 ヤングプラザ
- ▶ 対象 小・中学生
- ▶ 定員 24人 (先着順)
- ▶ 参加費 300円 (材料代)
- ▶ 申込開始 6月18日(水)午前10時
- ▶ 申込・問合せ先 ヤングプラザ

市町村対抗ゴルフ大会町予選会

- ▶ 期日 7月22日(金)

- ▶ 時間 午前9時3分アウトスタート
- ▶ 会場 白水ゴルフ倶楽部(渋川市横堀)
- ▶ 対象 町内在住アマチュアゴルファー
- ▶ 定員 12人 (先着順)
- ▶ 参加費 9,800円 (プレー代、昼食代など)
- ▶ 申込開始 6月15日(火)午前9時30分
- ▶ 申込・問合せ先 町民体育館

パソコンなんでも相談会

- ▶ 期日 7月13日(火)
- ▶ 時間 午後1時30分～3時30分
- ▶ 会場 町共同福祉施設2階パソコンルーム
- ▶ 内容 インターネットについて
- ▶ 対象 どなたでも
- ▶ 参加費 無料
- ▶ 問合せ先 生涯学習課

東毛地区PTA指導者研修会

- ▶ 期日 6月25日(水)
- ▶ 時間 午後2時～
- ▶ 会場 太田市新田文化会館エアリスホール(太田市新田小金井町)
- ▶ 演題 子どもをのばす5つのルール「しあわせ脳」に育てよう
- ▶ 講師 黒川伊保子
- ▶ 対象 どなたでも
- ▶ 参加費 無料
- ▶ 問合せ先 東部教育事務所生涯学習係 ☎31-7151

TOPIC

トピック 長柄公民館「春のフラワーアレンジメント講座」

花にふれ、香りを楽しみ、癒される 新たな気持ちで春のスタート

4月21日、「春のフラワーアレンジメント講座」を実施しました。母の日にちなみ女性をイメージしたピンク系統の花々を使用。講師の青田和子さん(新中野・33区)は、アレンジメントを美しく見せる生け方や花を長持ちさせる方法などを分かりやすく指導。参加した石崎紀子さん(天王元宿・5区)は「花の生かし方を教わりとても参考になった。花は切り方一つで全く表情が変わる」と話し、参加者それぞれ個性豊かな作品ができあがりました。



色鮮やかなアレンジメントが完成しました

■教室・講座などの申し込み方法 ▼申込開始当日 申し込み開始時間に申込先の窓口に、本人または家族の人が直接申し込んでください。

MOVIE

図書館映画会

- 図書館名画座

期日	時間	上映作品名(上映時間)
7月17日(日)	午後2時～	隠し砦の三悪人(139分)
- 金曜映画会

期日	時間	上映作品名(上映時間)
7月1日(金)	午後2時～	007 黄金銃を持つ男(125分)
7月15日(金)	午後2時～	ロボコップ(102分)
- 子ども映画会

期日	時間	上映作品名(上映時間)
7月9日(水)	午後2時～	シュレック(94分)
- ▼会場・問合せ先 町立図書館

▼申込開始日翌日以降 定員に満たない場合、電話での申し込みを受け付けています。

SPORTS

スポーツ大会結果

第2回町長杯グラウンド・ゴルフ大会

- 第1位 小倉孝夫
- 第2位 橋本洋子
- 第3位 木崎悦男
- 第4位 内田功
- 第5位 久保田二郎
- 第6位 石島ナカ子



入賞した6人

4月28日、250人が参加する中、鵜農村広場で町長杯グラウンド・ゴルフ大会が開催されました。上位6人は、5月29日に開催された県民スポーツ祭オープニング大会に町代表として出場しました。

情報広場

- 邑楽町役場
☎ 88-5511 (代表)
- 保健センター
☎ 88-5533

掲載情報の詳しいことは、主催者にお問い合わせください。

TOWN INFORMATION ORA

健康福祉

6月の健康テレホンサービス

群馬県保険医協会の24時間テレホンサービスでは、027-1234-234-4970にかけると、3分間の健康講話が聞けます。月曜 歯にものがつまる。火曜 おともの矯正治療。水曜 歯垢・歯石と歯周病。木曜 歯科の往診。金曜 糖尿病と歯科治療。土・日曜 歯科治療と医療安全。直接相談タイム

本人の勤務する事業所が年金事務所へ届ける
②結婚、配偶者の就職 本人の収入減などにより、第2号被保険者である配偶者の扶養となったとき
第2号被保険者(会社員や公務員など)
①退職したとき
本人が役場へ届ける
②退職して、第2号被保険者である配偶者の扶養となったとき
配偶者が勤務する事業所へ提出し事業所が年金事務所へ届ける
第3号被保険者(第2号被保険者に扶養されている配偶者)
①就職して厚生年金や共済組合に加入したとき
本人の勤務する事業所が年金事務所へ届ける
②本人の収入増、配偶者の退職、離婚などにより、配偶者の扶養でなくなったとき
本人が役場へ届ける
▼問合せ 太田年金事務所 ☎49-3712、役場保険年金課 ☎47-5021

年金 税金

年金の届け出を忘れずに

国民年金の加入者で、次のようなときには届け出が必要です。
第1号被保険者(自営業者や学生など)
①就職して厚生年金や共済組合に加入したとき

保険料の免除申請は毎年必要です

国民年金保険料の免除や若年者納付猶予の申請は毎年必要になります。全額免除や若年者納付猶予については、翌年度以降もあらか

募集

税務職員(Ⅲ種)の募集

国税庁では、税務職員(Ⅲ種)の募集を行います。
▼受験資格 平成24年4月2日、平成26年4月1日生まれの人
▼試験内容 高等学校卒業程度
▼試験日・試験地
▼第一次試験 9月4日⑧・人事院地方事務局が示した全国の試験地
▼第二次試験 10月13日⑨・20日⑩の間の1日・第一次試験合格者通知書で指定する試験地

町商工会臨時職員募集

町商工会では、臨時職員を募集

要約筆記者養成講座

県聴覚障害者コミュニケーションプラザでは、要約筆記者養成講座(前期課程)を開講します。

ふれあい保育



▶期日 7月5日(火)・6日(水)・7日(木)・12日(火)・13日(水)・14日(木)・19日(火)・20日(水)・21日(木)・26日(火)・27日(水)・28日(木)
▶時間 午前10時～正午
▶内容 七夕製作(七夕笹飾り)、夏祭り、プール遊び、水遊び、誕生会など
▶対象 0歳～就学前の子どもとその保護者
▶申込・問合せ 子育て支援センター(中央保育園内) ☎88-0230
※子育て支援センターでは、子育てに関する電話相談、来所相談も行っています。ぜひご利用ください。

子育て支援室

風の子保育園子育て支援室に遊びに来ませんか。楽しい遊びと仲間たちに出会えますよ。

▶活動日・対象
月曜日 自由開放日年齢問わず自由にご利用できます。
火曜日 1歳児(平成21年4月2日～平成22年4月1日)
水曜日 0歳児(平成22年4月2日～後期)
木曜日 0歳児(生後3か月～前期)、妊婦さん(かわいい赤ちゃんに会いに来ませんか?)
金曜日 2歳児(平成20年4月2日～平成21年4月1日)
▶時間・内容 午前9時30分～11時30分・親子活動など
午前11時30分～午後0時30分・ランチ(自由参加)
午後0時30分～2時30分・子育て相談
▶申込・問合せ 社会福祉法人こころみの会風の保育園子育て支援室 ☎88-7655(午前8時30分～午後2時まで)

定例相談

法律相談(要予約・定員10人) 6月18日(出)・相澤弁護士、7月16日(出)・中村弁護士 ☎午後1時30分～4時 ☎邑楽町役場 ☎役場住民課 ☎47-5017
人権・行政相談 7月14日(休)・8月11日(休) ☎午後1時30分～4時 ☎邑楽町公民館 ☎岩崎・堀越・関根・松島相談員 ☎役場住民課 ☎47-5017
心配ごと相談 6月20日(月)・7月20日(休) ☎午後1時～3時30分 ☎社会福祉協議会相談室 ☎社会福祉協議会 ☎88-2408
心配ごと電話相談 月～金曜日(祝日を除く) ☎午前9時～午後4時 ☎社会福祉協議会 ☎88-7620(専用電話)
青年相談 6月18日(出)・7月2日(出) ☎午後6時～8時 ☎ヤングプラザ ☎89-1501
交通事故電話相談 月～金曜日(祝日を除く) ☎午前9時～午後4時 ☎県交通事故相談所 ☎027-243-2511 ※面接相談も受け付けています。
年金相談 6月16日(休)・7月21日(休) ☎午前9時30分～午後3時 ☎館林市役所 ☎72-4111

体障害者巡回相談を行います。
▼期日 8月10日⑧
▼時間 午前10時40分～正午
▼会場 館林市総合福祉センター
▼相談内容 身体障害者の補装具判定など
▼申込方法 電話で申し込む
▼申込・問合せ 役場福祉課 ☎47-5024

ジヨブカフェぐま

ジヨブカフェぐまでは、就職を希望する若者の支援を行っています。費用は無料です。
▼開所日 月・火・木・金・土曜日 ※祝日・年末年始を除く。
▼開所時間 午前10時～午後7時
▼所在地・問合せ ジヨブカフェぐま(桐生市本町) ☎0277-120-18228 ☎0277-18237

相談

身体障害者巡回相談

県身体障害者センターでは、身

今月の納税

▼納期限 6月30日⑧
町県民税(1期)

▼期日 8月22日⑨・平成24年2月27日⑩(全3回)
※祝日、12月26日は除きます。
▼時間 午後6時30分～8時30分
▼会場 県社会福祉総合センター(前橋市新前橋町)
▼内容 手続きコースかパソコンコースを選択
※パソコンコースは、パソコンを持参できる人に限ります。
▼対象 県内に居住し、後期課程受講修了後、要約筆記者派遣事業に登録し活動できる人
▼定員 各コース15人程度(選考)
▼受講料 1,500円(教材費)
▼申込方法 往復はがきに郵便番号、住所、名前(ふりがな)、電話番号、受講希望コースを書いて申し込む
▼申込締切 6月22日⑧まで
▼申込・問合せ 県聴覚障害者コミュニケーションプラザ ☎371-0843 前橋市新前橋町13-12
☎027-255-6633
☎027-255-6634
☎027-255-6634

では、夏休み期間中、林間学校(赤城山)を貸し出します。
▼貸出期間 7月23日⑤・8月11日⑥(2泊3日以内)
▼対象 東毛広域圏内(邑楽町、太田市、館林市、板倉町、明和町、千代田町、大泉町)に住んでいる人や社会教育団体
▼利用料(1泊) 小・中学生300円、高校生500円、大学生大人1,000円
▼食事料金(1食分) 朝食430円、昼食500円、夕食590円
▼申込方法 電話で申し込む
▼申込開始 6月20日⑨午前9時
▼申込・問合せ 東毛広域圏内(町村圏)振興整備組合事務局(太田市役所内) ☎47-1850

子どもの人権110番

前橋法務局では、いじめ・体罰・虐待など子どもの人権に関する電話相談窓口を開設しました。
▼期間 6月27日⑨～7月3日⑩
▼受付時間 午前8時30分～午後7時
※土・日曜日は午前10時～午後5時まで。
▼専用電話 ☎0120-0007-1110
▼問合せ 前橋法務局 ☎027-221-4466

お知らせ

林間学校の貸し出し

東毛広域圏内(町村圏)振興整備組合

広告面

広告面

広告面

広告面

広告面

広告面

広告面

広告面

広告面

広告面

夏の県民交通安全運動

7月11日⑧/7月20日⑨は、夏の県民交通安全運動期間です。「無くす事故群馬の道からわが身から」をスローガンに交通安全を心がけましょう。

▼問合せ 大泉警察署 62-0110

消費生活センターからのお知らせ
「あやしい社債の電話勧誘」

■事例 会社の事業報告資料が送付され、「社長が邑楽町出身なので、特別に選ばれた町民だけが高い配当の社債を購入できる」と電話勧誘がありました。

その後、信用のある会社の社員になりすまし「あの優秀な会社の社債なら、倍の値段で買い取る」と購入をあと、断つても何度も電話をかけてきます。

■アドバイス 巧妙な手口で、信用性のない証券などを販売する業者もおり、数人で役を決め会社があるかのように勧誘し、購入すると、連絡が取れなくなり、詐欺の可能性があります。きつぱりと断りましょう。勧誘を断つた人への再勧誘は禁止です。不安を感じたら、消費生活センターへ。

▼問合せ 邑楽町消費生活センター（役場産業振興課内） 47-5047

6月・7月の健康カレンダー 保健センター 88-5533

月日	種目	受付時間	場所	対象
23(木)	ことばの相談	予約制	保健センター	幼児(希望者)
24(金)	離乳食相談(後期)	午前9:30~10:00	保健センター	生後8か月~1歳までの乳幼児
24(金)	3歳児健診	午後1:00~1:15	保健センター	H20年5月生まれの幼児
27(月)	健康相談	午前10:00~11:30	保健センター	
7/4(月)	健康相談	午前10:00~11:30	保健センター	
5(火)	4か月児健診	午後1:00~1:15	保健センター	H23年3月生まれの乳児
6(水)	2歳児歯科健診	午後1:00~1:15	保健センター	H21年6月生まれの幼児
8(金)	離乳食相談(前期)	午前9:30~10:00	保健センター	生後4か月~7か月までの乳児
8(金)	1歳6か月児健診	午後1:00~1:15	保健センター	H21年12月生まれの幼児
14(木)	8か月児健診	午後1:00~1:15	保健センター	H22年10月生まれの乳児

人口の動き

世帯数	9,565世帯 (+8)
男	14,014人 (-2)
女	13,741人 (-5)
計	27,755人 (-7)
内外国人	422人 (+1)

※5月1日現在(前月比)

火災と救急

火災発生件数	0件(3)
交通事故出動	5件(23)
急病出動	46件(220)
その他の出動	11件(62)
救急出動合計	62件(305)

※4月分(1月からの累計)

7月の休日当番医

※必ず電話してから受診してください。

◇診療時間 内科・外科/午前9時~午後5時 耳鼻科/午前9時~午後1時 歯科/午前9時~正午、午後1時~3時

◇救急病院の問合先 救急テレホン 73-5699

	邑楽郡 (内科系)	館林市 (内科系)	外科系	耳鼻科	歯科
3日(日)	群馬アレルギー疾患・呼吸器内科病院 篠塚 88-5678	ゆたか医院 松原 73-7308	横田医院 大手町 72-0255	井上整形外科 板倉町板倉 82-1131	川田耳鼻 館林市仲町 72-3314 歯科保健医療センター 館林市苗木町 73-8818
10日(日)	小林内科医院 篠塚 88-8278	須田内科医院 大泉町仙石 63-1414	橋田内科 本町 72-0001	ふじの木 板倉町飯野 91-4070	歯科保健医療センター 館林市苗木町 73-8818
17日(日)	たなか医院 大泉町住吉 62-2881	館林記念病院 台宿町 72-3155	星野こどもクリニック(小児科のみ) 桐町 70-7200	慶友整形外科 館林市羽附町 74-6000	川村耳鼻 館林市新宿 72-1337 歯科保健医療センター 館林市苗木町 73-8818
18日(月)	金丸内科医院 狸塚 88-3200	蛸谷病院 大泉町朝日 63-0888	吉田内科 桐町 70-7117	海宝病院 館林市堀工町 74-0811	歯科保健医療センター 館林市苗木町 73-8818
24日(日)	福田ペイン 明和町大佐貫 84-1233	松井内科医院 日向町 75-9880	長谷川クリニック 松原 80-3311	岡田整形外科 館林市朝日町 72-3163	歯科保健医療センター 館林市苗木町 73-8818
31日(日)	田沼内科医院 中野 88-7522	富士クリニック 大泉町富士 20-1971	ハートクリニック 富士見原 71-8810	川島脳外科 館林市岡野町 75-5511	今村クリニック 篠塚 70-2221 歯科保健医療センター 館林市苗木町 73-8818

「あすへひとこと」(邑楽町老人クラブ連合会・あすへひとこと編集委員会)は、邑楽町在住のお年寄りたちの貴重な体験談を、邑楽町あすへひとこと編集委員会がまとめたものです。

若い人たちに語り継ぎたい。そして、次の世代に残してほしい貴重な話しをお届けします。

お年寄りたちの貴重な体験談(第一回)

あすへひとこと

手作りの玩具

裏の竹藪から、竹を切りとり、枝を払い、節と節の間を切りとって、当時子どもに人気のあった肥後守という小刀で削る。青鼻を着物の袖で横なくりしながら、口をへの字にまげたり、鼻をすすったり忙しい作業である。幅二センチ、長さ十センチに割った竹切れに中心線を入れて、そこから左右一センチ位の所に線を入れて、左右反対方向へ傾斜をつけて、丹念に削っていく、羽根ができる。羽根の中心に直径二センチ位の穴をキリでもみ、同じ竹切れを細く割って竹ひごをつくり、その穴に差し込み、両手のひらで、もむようにして回しながらバランスをとってヒゴの長さをきめてできあがりである。

バランスがよくとれば両手で勢いよく回すと気持ちよく上空へ飛んで行くが、バランスが悪いと、そのまま落下してしまう。まだ小学校へ上がる前から近所の悪童連という



るな玩具を作ったものである。竹馬、水鉄砲、杉の実鉄砲、紙鉄砲、竹の弓などである。小学校上級になると、手のこんだ、タコ糸で回して飛ばす竹トンプや弁をつけた水鉄砲、カーバイトを使って大きな音のでる竹鉄砲などである。割り箸と輪ゴムで造ったゴム鉄砲、直径五ミリ位のゴム管を使って作ったパチンコでは、小石を飛ばして間違つて雀に当たり、雀が気絶して落ちたのを取って喜んだこともある。

夏になると前の田圃の中をいく筋の群泳が見られ、夜はホタルの飛びかう風景もあった。竹と雑木の丸棒を曲げて作った柁に綱を張ったサデという道具で、小川や堀を漁ると小鮒やどじょう、時には鮫や鰻がとれる。夏休みなどは、毎日魚取りで明け暮れたものである。また竹ヒゴを編んで作ったウケといった道具を田圃の水口に伏せて、時間をおいて取りにいくと、ドジョウや鰻などが入ることもあり、それも楽しみの一つであった。すべてが手作りの道具で、自分なり

に工夫して作るのが楽しみであった。材料探しに森や林に入り、手足に引っかけ傷をつくったり、着物を力ギ裂きしてお袋に怒られたり、小刀で自分の指を切つて手拭いを裂いて縛り、血がとまるのを待つて家に帰り、お袋に分からないよう薬箱からキズ薬をとって消毒して、また遊びに出掛けるといった毎日である。

秋になり山が紅葉になる頃は、柿や栗が熟れ、鎮守の森の栗の実の落ちるのも楽しみで、朝暗いうちから栗拾いに出掛ける。雨の降つた翌朝などは一面に栗のイガや実が落ちて大収穫があったものである。秋も深まり落葉の季節になると、当時は燃料に薪や炭が主であったため、焚きつけ用に落葉が重要な役割を持っていた。みんな竹籠を背負つて落葉集めをしたものである。中でも杉の落葉は火着きもよく、火力もあつたので重宝がられた。竈のある台所の近くには落ち葉や焚き付けを置く場所が広くとってあり、いつも空にならないよう、小まめに落ち葉集めをさせられた。

また冬になると薪炭商が新馬車につんで届けてくれる。この薪を薪割りですべて届けてくれる。この薪を薪割りで細く割る仕事があり、毎日少しずつ割り軒下に積み上げる。当時子どもたちの遊びの一つでニッキという遊びがあった。直径三センチ位の太さ、長さ四十センチ位の手ごろな棒をこ

の薪の中から見つけ、その先端を尖がらせるのである。この棒を土に叩き付けるように投げ刺して相手の棒を倒すという遊びである。冬の田圃に稲藁の山が風よけになる所が遊ぶには格好の場所であったため、よくやつたものである。

お正月が近づくと独楽回しや凧作りがはじまる、裏山から細い竹を切ってきて、小刀を丹念に研いで細く薄く削つて組み立てる、うどん粉で糊をつくり、新聞紙を張り、バランスをとるための尾も新聞紙を三センチ幅位にきりつないで二メートル位のものを、二本つくり凧の下部につけて揚げるのである。強い風ときは尾がちぎれ飛んで、凧は真逆さまに落ちてしまう。何べんも張り直し、作り直して、ようやく天高く舞い上がったときは、ヤッター!というまでも糸を操つて楽しんでたものである。

手作りの楽しさは、それぞれ個性に富み、味わいのある作品ができるころにある。したがって現在のインスタントな、金さえ出せば買えるものと違って愛着があり、捨てがたいものである。

高齢者の語り第一集「あすへひとこと」思い出をたどつて「より「手作りの玩具」
故・前原 隆さん(前原・四区)

ひとりごと From editors

▼この春から広報担当になりました。以前の職場とは全く異なる仕事内容で、右も左も分からないまま1か月が経過。一日一日の過ぎるスピードがとても早く、まるで入職したてのころを思い出します。▼最近やっと重いカメラの持ち方に慣れてきて、笑顔の写真を撮る喜びが分かってきました。それと同時に、動きのあるものの一瞬をとらえることの難しさ、写真の奥深さもひひしと感じています。▼まだまだ至らない点ばかりで、多くの人にご迷惑をおかけしていますが、「毎日が勉強、継続は力なり」を念頭に、日々コツコツと努力を重ねて早く仕事ができるよう頑張っていきたいと思ひます。(秋)



Photo 広報担当者

まの風景

みどり深まる
初夏の訪れ
(役場庁舎周辺)



広報おうら

ORA TOWN Public Relations

平成23年6月号 No.537

毎月1日発行

編集・発行 邑楽町役場企画課

〒370-0692 (住所記入不要)

☎0276-88-5511 (代表)

☎0276-47-5007 (企画課直通)

☎0276-89-0136

URL <http://www.town.ora.gunma.jp>
E-mail koho@town.ora.gunma.jp

邑楽町携帯サイト
2次元コード対応の携帯電話は、右のコードをご利用ください。読み取りができない場合はURLをご入力ください。
携帯用URL <http://www.town.ora.gunma.jp/k>

